

地域密着型介護老人福祉施設 「洛和ヴィラ天王山」完成

大山崎で初

寝たきりの人も利用できる特殊浴槽を見学する来場者たち(大山崎町大山崎・洛和ヴィラ天王山)



大山崎町初の地域密着型介護老人福祉施設「洛和ヴィラ天王山」(同町大山崎)が完成し、19日に見学会が開かれた。特別養護老人ホームなど3種の複合施設で9月1日に開所する。

施設は3階建てで延べ床面積約2千平方メートル。地域密着型のため特養ホームとグループホームは町内在住者が利用対象。京都市伏見区の社会福祉法人「洛和福祉会」が建設した。

1階はグループホーム(定員9人)で個室。寝たきりの人が利用できる特殊浴槽付きの浴室がある。

2、3階は特養ホーム(同29人)とショートステイ(同10人)。各部屋にベッドやトイレ

などがあり、電動椅子付き浴室を備える。ほかに地域交流スペースもあり、同施設は「『幼老一体』を重視し、近所の子どもと交流する場にした」としている。

見学会は20日午前10

時(午後4時)も行う。理学療法士による健康講座や就職説明会なども開く。問い合わせは洛和ヴィラ天王山 ☎(959)7007。

(藤井契人)